



城東3年連続

花園初戦突破

全国高校ラグビー

第100回全国高校ラグビー大会は27日、東大阪市の花園ラグビー場に史上最多の63校が参加して開幕し、1回戦15試合が行われた。4年連続14度目の出場となる徳島県代表の城東は31―29で四国ブロック代表の新田（愛媛）に競り勝った。城東の初戦突破は3年連続。

（20面に関連記事）

城東は5点を追う後半ロスタイム、ゴール前のラッ

1回戦・城東对新田 ノーサイドの笛が鳴り、喜びを爆発させる城東ファイフティーン＝東大阪市の花園ラグビー場

（立花善晴撮影）

クからフランカーの蔭岡がインゴールに飛び込み、土壇場で29―29の同点に追い付いた。WTB山本がゴールを決め、勝ち越しに成功した。

城東は大会第3日の30日午後2時半からの2回戦で、14年連続15度目出場の尾道（広島）と対戦する。

（石津遼）

次戦に向け弾み

城東・伊達圭太監督の話 最後の場面は緊張して見ていた。しつこくダブルタックルをする防御力が生き残った。選手たちを褒めてあげたい。課題も出た試合だったが、次戦に向けて弾みがあった。